

2017年10月3日

NTT東日本 長野支店

## NTTグループ及び陸上自衛隊第12旅団との 協同防災通信訓練の実施について

NTTグループ、及び陸上自衛隊第12旅団は、大規模な自然災害による通信孤立状況等を想定し、被災地における迅速な通信応急復旧に向けた協同訓練を下記のとおり実施します。本訓練を通じ、NTTグループ各社と陸上自衛隊との連携強化、及び災害復旧に関わる各種災害対策機器等の習熟を図ります。

### 記

#### 1. 訓練日時

2017年10月11日(水) 9時00分～12時30分(予定)

#### 2. 訓練場所

大町市運動公園 (所在地：長野県大町市常盤 5638-44)

#### 3. 協同訓練実施の背景

陸上自衛隊東部方面隊とNTT東日本は、「陸上自衛隊東部方面隊と東日本電信電話株式会社との連携に関する実施協定(災害発生時の連絡体制の確立、不測事態等における相互協力、訓練の実施等)」を締結しています。本協同訓練はこの協定に基づき、実施するものです。

#### 4. 被災想定

糸魚川-静岡構造線断層を震源とする、震度6強(M8.5)の地震により、大町市を中心に甚大な被害が発生したと想定する。

- ・周辺高速度道路、主要一般道は安全確認のため通行止め。JR各線も運転見合わせ
- ・大北地域において広域停電が発生
- ・NTT東日本大町ビルのとう道でケーブルが断線し、大町市、八坂村、美麻村、白馬村、小谷村の全ての通信が中断及び同地域への通信の輻輳が発生

#### 5. 訓練項目等

- ① NTTグループ車両及び災害対策機器の自衛隊ヘリによる空輸
- ② バイク隊による現地被害状況調査
- ③ マルチヘリによる現地被害状況調査
- ④ 加入者系デジタル無線装置(TZ-403D)による、警察・消防・病院への通信確保

- ⑤ 可搬型デジタル無線装置(11P-150M)による、災害対策本部等への通信確保(UMCとの連携)
- ⑥ 加入者ケーブル多重伝送装置(UMC)による、災害対策本部等への通信確保(11P-150Mとの連携)
- ⑦ ポータブル衛星による避難所への災害時用公衆電話の開設
- ⑧ 災害用Wi-Fi機器(BB無線)による避難所への電話回線の提供
- ⑨ 移動電源車による、停電しているNTT通信ビルへの電源救済
- ⑩ ランチャーによる、通信ケーブル敷設
- ⑪ 通信ケーブル応急復旧(建柱、光・メタルケーブル架設及び接続)
- ⑫ 衛星を使用したドコモ移動基地局車の開通

- ・別紙1 : 訓練タイムスケジュール
- ・別紙2 : 訓練に用いる特別車両・災害対応用機
- ・別紙3 : 訓練会場レイアウト

## 6. 参加組織

- ・陸上自衛隊 第12旅団
- ・NTT東日本 埼玉事業部
- ・NTT東日本-関信越 (長野支店、埼玉支店、埼玉南支店、埼玉西支店、栃木支店、群馬支店、新潟支店)
- ・エヌ・ティ・ティエムイー関信越事業所(長野NWサービスセンタ、埼玉NWサービスセンタ、栃木NWサービスセンタ、群馬NWサービスセンタ、新潟NWサービスセンタ)
- ・NTTファシリティーズ中央 北関東・信越支店
- ・株式会社ドコモCS 長野支店
- ・日本コムシス株式会社
- ・株式会社TOSYS
- ・NTT東日本 東京事業部 山梨支店
- ・NTT西日本 東海事業部
- ・NTTフィールドテクノ

## 7. その他

- ・実際の災害等、不測の事態が発生した場合は中止とさせていただきます。(雨天決行)
- ・自衛隊ヘリによる空輸訓練、及びマルチヘリによる訓練は、天候の状況により実施できない場合があります。
- ・取材を希望される場合は10月10日(火)12時までに、下記までご連絡頂けると幸いです。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

NTT東日本-関信越 長野支店

企画総務部 総務・広報担当 : 木村・相沢

TEL 028-225-2037

受付時間 平日 8:30~17:00

【別紙1】

訓練タイムスケジュール

	演習②	演習③	演習④	演習⑤	演習⑥	演習⑦	演習⑧	演習⑨	演習⑩	演習⑪	演習⑫
開始	バイク隊	マルチヘリ	TZ-403D	11P-150M	UMC	ポータブル衛星	BB無線	移動電源車	ランチャー	ケーブル架渉等	移動基地局
9:00	開会式・開会宣言 9:00~9:15										
9:15	各訓練開始準備 9:15~9:30										
9:30	9:30~ 演習① 自衛隊ヘリ到着(1回目) 9:20										
9:35	バイク隊による 現地被災状況 調査訓練	9:35~									
9:40		マルチヘリによる 現地被災状況 調査訓練		9:40~							
9:45				11P-150MとUMCによる 対策本部、および仮設住宅等 への臨時電話、災害時用公衆 電話の開設訓練						9:45~	
9:50									9:50~	架空ケーブル 応急復旧訓練 建柱・架渉等	
9:55		~10:40 (65分)				9:55~			ランチャーによ る通信ケーブル 敷設訓練		
10:00			10:00~			ポータブル衛星とBB無線による 避難所への災害時用公衆電話 の開設訓練					
10:05			TZ-403Dによ る警察・消防・ 病院への臨時 電話開設訓練								10:05~
10:10								10:10~	~10:40 (50分)		ドコモ移動基 地局車による 携帯電話環 境提供訓練
10:30	10:30 演習① 自衛隊ヘリ到着(2回目) 10:30										
11:30			~11:50 (110分)		~11:50 (130分)		~11:50 (115分)	~11:50 (100分)		~11:50 (125分)	~11:50 (105分)
12:00	閉会式・閉会宣言 12:00~12:30										
12:30	解散										

## 【別紙2】 訓練に用いる災害対応用機器・特別車両等

### 訓練項目①：NTTグループ車両及び災害対策機器の自衛隊ヘリによる空輸

- ◆名称・仕様  
ヘリでの輸送を可能にした「ヘリ搭載用災害対策機器運搬車」  
(四輪駆動車仕様 1台+オートバイ2台)
- ◆機能・特徴  
自然災害等で陸路が遮断された場合に  
災害対応用機器の運搬だけでなく、搭載車両も  
空輸ですること、被災地域での移動が容易となり、  
迅速な通信サービスの確保を可能にします。
- ◆参考：今回の訓練で搭載する機器  
・組立て式ポータブル衛星



### 訓練項目②： バイク隊による現地被害状況調査

バイク隊による現地被害状況の調査します。



### 訓練項目③： マルチヘリによる現地被害状況調査訓練

被災現場など、人が立ち入れない場所の被害状況確認や、通信ケーブル敷設に使用します。



### 訓練項目④：加入者系デジタル無線装置(TZ-403D)による、警察・消防・病院への通信確保

災害による通信ケーブル断を想定し、通信途絶となったエリアの病院・警察・消防等に対して加入者系無線デジタル装置(TZ403D)により、発着可能な電話回線を提供します。



### 訓練項目⑤： 可搬型デジタル無線装置(11P-150M)による 災害対策本部等への通信確保

災害によるNTTビル間を結ぶ中継回線の切断を想定し、NTTビル～避難所間を可搬型デジタル無線装置(11P-150M)により、無線で中継回線(伝送路)を構築して通信確保を行います。



### 訓練項目⑥： 加入者ケーブル多重伝送装置(UMC)による 災害対策本部等への通信確保

災害による通信ケーブルの切断を想定し、加入者ケーブル多重伝送装置(UMC)により避難所、お客様宅等を繋ぐ通信回線の復旧を図り、通信確保を行います。



訓練項目⑦：ポータブル衛星による避難所への災害時用公衆電話の開設

ポータブル衛星車は、衛星アンテナを搭載した特別車両で、1台につき、最大8回線(電話回線・インターネット回線)の利用が可能です。通信が途絶している避難所等へ出動させ、災害時用公衆電話、インターネットサービスを提供します。



訓練項目⑧：災害用Wi-Fi機器(BB無線)による避難所への電話回線の提供

ポータブル衛星車とWi-Fi機器(BB無線)により避難所における災害時用公衆電話の設置を行います。



訓練項目⑨：移動電源車による停電しているNTT通信ビルへの電源救済

長時間停電によりNTT通信ビルや無線基地局の予備電源(バッテリー、エンジン)の停止を想定して出動し、電力を提供します。これにより、停電による通信サービスの途絶を防ぎます。



訓練項目⑩：ランチャーによる通信ケーブル敷設訓練

被災現場などにおいて、人や工事車両が近づけない河川や谷を越えて通信ケーブルを敷設する際に使用します。



訓練項目⑪：通信ケーブル応急復旧(建柱、光・メタルケーブル架設及び接続)

架空ケーブル被災による重要ユーザへの通信断、また電柱の傾斜・折損及びケーブル垂れ下がり等による交通への支障を想定し、穴掘建柱車・高所作業車で復旧作業を行います。



訓練項目⑫：衛星を使用したドコモ移動基地局車の開通

NTTドコモ基地局の被災を想定し、携帯電話が使用出来ない地域での、移動基地局車運用による仮設基地局の開設作業を行います。





## 訓練項目

- ① NTTグループ車両及び災害対策機器の自衛隊ヘリによる空輸
- ② バイク隊による現地被害状況調査
- ③ マルチヘリによる現地被害状況調査
- ④ 加入者系デジタル無線装置 (TZ-403D) による、警察・消防・病院への通信確保
- ⑤ 可搬型デジタル無線装置 (11P-150M) による、災害対策本部等への通信確保
- ⑥ 加入者ケーブル多重伝送装置 (UMC) による、災害対策本部等への通信確保
- ⑦ ポータブル衛星による避難所への災害時用公衆電話の開設
- ⑧ 災害用Wi-Fi機器 (BB無線) による避難所への電話回線の提供
- ⑨ 移動電源車による、停電しているNTT通信ビルへの電源救済
- ⑩ ランチャーによる、通信ケーブル敷設
- ⑪ 通信ケーブル応急復旧 (建柱、光・メタルケーブル架渉及び接続)
- ⑫ 衛星を使用したドコモ移動基地局車の開通